

# CT検査の流れ



## ① 受付後 着替えをします。

上半身は後で心電図の電極を付けるので  
裸の状態のうえから、検査着を着用してください。

下半身は下着と、足首の出る靴下は  
履いたままで大丈夫です。



## ② 検査直前の身体・心臓の状態をみる為に 体重・身長・血圧・心電図を測定します。

(脈が速い方は脈拍数を抑える薬を  
服用していただくことがあります。

脈の速さが検査に影響するためです。)



## ③ 医師から検査の説明

そして 造影剤使用の不可をみるために  
問診・聴診があります。

造影剤使用する場合は同意書への記入があります。



## ④ 順番がきたら

1階の検査室へ案内します。

(1階～4階間の移動は全て職員と一緒にします)



## ⑤ 処置室で点滴の準備をします。

これは造影剤を入れるための点滴です。

(場合によっては CT室へ入ってから  
点滴をすることもあります。)



### ⑥ ベッドに座る 舌下への噴霧

CT室へ入室したら、病気をより見つけやすくするために 血管を広げる薬を舌下に噴霧します。

(効果は15分くらいです。

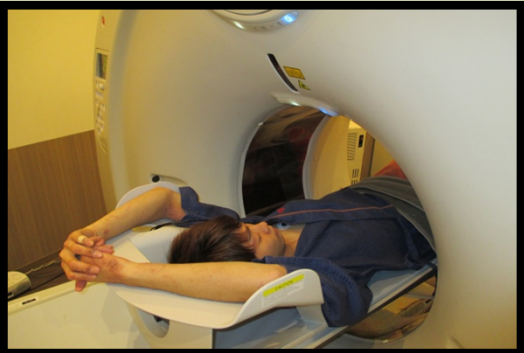
緑内障の方は使用できません)



### ⑦ 仰向けに寝ます

両腕を頭上に挙げた状態で 心電図をつけます。

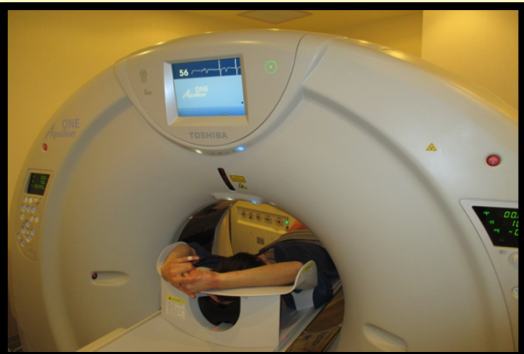
造影剤の点滴と繋がりますが、まだ薬は流しません。



### ⑧ まずは画像を撮るための位置合わせと

息止めの練習から始めます。

(約10~15秒の息止めです。)



### ⑨ 一時的に脈拍を落ち着かせる薬を入れ

下がった時に造影剤を注入し息止めをし撮影します。

体が一瞬で熱くなりますが数分で落ち着きます。

(脈拍が低い方は、下げる薬は使いません。)



### ⑩ 検査が終わったら

副作用(血圧低下や身体に発疹など)の

有無をみるために、10~15分1階で

座って休みます。血圧測定後、

問題なければ点滴の針を抜きます。

職員と共に4階へ